在学中司法試験受験のための推奨カリキュラム一覧

修了単位数	法学未修者　102単位	【修了要件単位数の内訳（a）34、（b）32、（c）12、（d）4、（e）16、　（c）および（e）から4】
	法学既修者　76単位	【修了要件単位数の内訳（a）8、（b）32、（c）12、（d）4、（e）16、　（c）および（e）から4】

		1年次		2年次		3年次	
		（春学期）	（秋学期）	（春学期）	（秋学期）	（春学期）	（秋学期）
（a）法律基本科目群 基礎科目（必修科目）　未修：34単位　既修8単位（26単位免除）必修							
公法系	必修	憲法Ⅰ（２） 行政法Ⅰ（２）［先取り履修］	憲法Ⅱ（２） 行政法Ⅱ（２）［先取り履修］	行政法Ⅰ（２）	行政法Ⅱ（２）		
民事系	必修	民法Ⅰ（前２） 民法Ⅱ（後２） 民法Ⅴ（２） 商法Ⅰ（２）［先取り履修］ 民事訴訟法Ⅰ（２）	民法Ⅲ（前２） 民法Ⅳ（後２） 商法Ⅱ（２）［先取り履修］ 民事訴訟法Ⅱ（２）	商法Ⅰ（２）	商法Ⅱ（２）		
刑事系	必修	刑法Ⅰ（２） 刑事訴訟法Ⅰ（２）	刑法Ⅱ（前２） 刑法Ⅲ（後２）				
（b）法律基本科目群 応用科目　30単位必修、2単位選択							
公法系	必修			憲法演習Ⅰ（２） 行政法演習Ⅰ（２）［先取り履修］	憲法演習Ⅱ（２） 行政法演習Ⅱ（２）［先取り履修］	行政法演習Ⅰ（２）	行政法演習Ⅱ(2)
	選択	憲法基礎演習（２）		公法演習（２）		憲法判例演習Ⅰ（２） 公法演習（２）	憲法判例演習Ⅱ（２）
民事系	必修			民法演習Ⅰ（２） 商法演習Ⅰ（２）［先取り履修］ 民事訴訟法演習Ⅰ（２）	民法演習Ⅱ（２） 商法演習Ⅱ（２）［先取り履修］ 民事訴訟法演習Ⅱ（２）	商法演習Ⅰ（２） 民事法演習（２）	商法演習Ⅱ（２）
	選択	基礎ゼミⅠ（隔週１）	基礎ゼミⅡ（隔週１） 民事基礎演習（２）	民法判例演習Ⅰ（隔週１） 基礎ゼミⅠ（隔週１）	民法判例演習Ⅱ（隔週１） 基礎ゼミⅡ（隔週１）	民法演習Ⅲ（２） 民事訴訟法判例演習Ⅰ（２） 基礎ゼミⅠ（隔週１） 民法判例演習Ⅰ（隔週１）	民事訴訟法判例演習Ⅱ（２） 基礎ゼミⅡ（隔週１） 民法判例演習Ⅱ（隔週１）
刑事系	必修			刑法演習Ⅰ（２） 刑事訴訟法演習Ⅰ（２）	刑法演習Ⅱ（２） 刑事訴訟法演習Ⅱ（２）		
	選択	刑事基礎演習Ⅰ(2)	刑事基礎演習Ⅱ（２） 刑事訴訟法Ⅱ（２）			刑事法演習（２） 刑法判例演習Ⅰ（２） 刑事訴訟法判例演習Ⅰ（２）	刑法判例演習Ⅱ（２） 刑事訴訟法判例演習Ⅱ（２）
（c）実務基礎科目群　7単位必修、5単位選択必修							
専門的技能教育	必修	法情報調査(1)		法情報調査（１）			民事訴訟実務の基礎（２） 刑事訴訟実務の基礎（２） 法曹倫理（２）
	選択必修	現代法曹論(前1)		現代法曹論（前１） 企業法務入門（後１） ﾛｰﾔﾘﾝｸﾞ(面接交渉)（２） クリニック１（２） クリニック２（２） クリニック３（２） クリニック４（２） 英文契約文書作成（２）	ﾛｰﾔﾘﾝｸﾞ(面接交渉)（２） クリニック１（２） クリニック２（２） クリニック３（２） クリニック４（２） エクスターンシップ（２）	現代法曹論（前１） 企業法務入門（後１） エクスターンシップ（２） ﾛｰﾔﾘﾝｸﾞ(面接交渉)（２） クリニック１（２） クリニック２（２） クリニック３（２） クリニック４（２） 英文契約文書作成（２）	エクスターンシップ（２） 法律文書作成（２） ﾛｰﾔﾘﾝｸﾞ(面接交渉)（２） クリニック１（２） クリニック２（２） クリニック３（２） クリニック４（２）
	選択			刑事事実認定の基礎（２）	要件事実演習（２）	刑事事実認定の基礎(2)	要件事実演習（２）
（d）基礎法学・隣接科目群　4単位							
基礎法学	選択	ドイツ法（２） 法と経済学（２） 立法学（２）	法哲学（２） 法制史（２） 英米法（２）	ドイツ法（２） 法と経済学（２） 立法学（２）	法哲学（２） 法制史（２） 英米法（２）	ドイツ法（２） 法と経済学（２） 立法学（２）	法哲学（２） 法制史（２） 英米法（２）
隣接	選択	アメリカ政治論（２） 政治理論（２） 連帯社会インスティチュート主催科目	行政学（２）	アメリカ政治論（２） 政治理論（２） 連帯社会インスティチュート主催科目	行政学（２）	アメリカ政治論（２） 政治理論（２） 連帯社会インスティチュート主催科目	行政学（２）
（e）展開・先端科目群　16単位							
展開	選択			現代的契約関係法（２） 債権回収法（２） 労働法Ⅰ（２） 経済法Ⅰ（２） 刑事政策（２）	現代家族の法と手続（２） 労働法Ⅱ（２） 経済法Ⅱ（２） 民事執行・保全法（２）	労働法演習（２） 経済法演習（２） 現代的契約関係法（２） 債権回収法（２） 労働法Ⅰ（２） 経済法Ⅰ（２） 刑事政策（２）	現代家族の法と手続（２） 労働法Ⅱ（２） 経済法Ⅱ（２） 民事執行・保全法（２）
先端	選択			地方自治法（２） 知的財産法Ⅰ（２） 消費者法（２） 環境法Ⅰ（２） 企業結合法Ⅰ（２） 金融商品取引法Ⅰ（２） 倒産法Ⅰ（２） 医事法（２） 信託法（２） 企業取引法Ⅰ（２） 経済刑法（２） 国際関係法（公法系分野）Ⅰ（２） 国際関係法（私法系分野）Ⅰ（２） 国際取引法（２）	税法（２） 知的財産法Ⅱ（２） 環境法Ⅱ（２） 企業結合法Ⅱ（２） 現代人権論（２） 社会保障法（２） 金融商品取引法Ⅱ（２） 倒産法Ⅱ（２） 金融取引法（２） 企業取引法Ⅱ（２） 国際刑事法（２） 国際関係法(公法系分野Ⅱ)（２） 国際関係法(私法系分野Ⅱ)（２） 法と心理学（２）	倒産法演習（２） 地方自治法（２） 知的財産法Ⅰ（２） 消費者法（２） 環境法Ⅰ（２） 企業結合法Ⅰ（２） 金融商品取引法Ⅰ（２） 倒産法Ⅰ（２） 医事法（２） 信託法（２） 企業取引法Ⅰ（２） 経済刑法（２） 国際関係法（公法系分野）Ⅰ（２） 国際関係法（私法系分野）Ⅰ（２） 国際取引法（２）	税法(2) 知的財産法Ⅱ(2) 環境法Ⅱ(2) 企業結合法Ⅱ(2) 現代人権論(2) 社会保障法(2) 金融商品取引法Ⅱ(2) 倒産法Ⅱ(2) 金融取引法(2) 企業取引法Ⅱ(2) 国際刑事法(2) 国際関係法(公法系分野)Ⅱ(2) 国際関係法(私法系分野)Ⅱ(2) 法と心理学(2)

※（　）内は単位数

※（　）内の「前」は前半、「後」は後半の開講　　例．春学期の（前2）は春学期の前半開講（1～7週目）の2単位科目，春学期の（後2）は春学期の後半開講（8～14週目）の2単位科目

※（　）内の「隔週」は学期中に7回授業を実施する隔週開講

※赤字は先取り履修科目

※青字は司法試験選択科目に対応する展開・先端科目